



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2021～2022 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「あなたを Happy に」-Make You Happy-



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

◆会長 大原 誠 ◆幹事 下田 徳彦 ◆会報委員長 長瀬 栄二郎 ◆会報担当 長瀬 栄二郎

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30~

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1281 回	55 名	55 名	45 名	—	81.82%
前々回 1279 回	55 名	55 名	42 名	1 名	78.18%

●点 鐘

●ロータリーソング

それでこそロータリー

●四つのテスト

●本日のビジター

羽島ロータリークラブ

堀 雅利 様

荒木 義男 様

●会長の時間

会長 大原 誠

みなさん、こんにちは。
第 1281 回会長の時間、
例会のご挨拶を申し上げます。
新型コロナウイルスの新たな変異株
「オミクロン株」の感染
者が世界各国で急拡大
しており、残念なが



ら日本にも入ってきました。極めて高い感染力があり、感染者が乗ってきた飛行機の搭乗者全員が、濃厚接触者に該当するといった処置が取られるなど注意を要します。医療関係者を中心に 3 回目のワクチン接種が始まりましたが、ここにみえる会員の多くが 2 回目接種から既に 5 ヶ月を経過しようとしていると思いますので、飲食等、年末にむけてのコロナ感染予防に今一度、留意しましょう。さて、会長就任以降、私のメアドにはロータリー関連の様々なメールが来ますが、先日国際ロータリー日本事務局からのメールにオミクロン株とあり、目に留まりまして、その内容は「国際ロータリー日本事務局（東京都港区）は、新型コロナウイルス感染拡大の再拡大防止対策として、また、変異ウイルス「オミクロン株」への日本国政府による対策強化等を鑑みて 2021 年 12 月 28 日（火）までテレワークによる在宅勤務を延長させて頂くこととなりました事、お知らせ申し上げます。」との通知でした。

改めて、まだ都市部ではテレワークを継続していることを認識しましたが、ひだしんでも金融庁からの要請もあって、緊急事態宣言が終わる 9 月未まで、本部部署の一部が自宅勤務の他、古川支店にサテライトの本部事務所を設置しまして、順次テレワークを実施しておりました。組合内の感染者が出た場合に濃厚接触者を最小限に留めるためのものですが、仕事の効率はやはり、かなり低下しましたし、私もテレワークを何日か行いましたが、1 日中パソコンの前に向かうのは厳しいものがあります。本題に戻りまして、メールをいただいた「ロータリー国際事務局」について調べてみました。国際ロータリーの本部は米国イリノイ州シカゴ北、エバンストンに所在しており、国際事務局はブラジルのサンパウロ、スイスのチューリッヒ、韓国ソウル、インドのニューデリー、オーストラリアのニューサウスウェールズ州メイトランド、そして日本の東京と、以上世界の 6 ヶ所、にありそれぞれ所在地域のロータリークラブを管轄しています。なお、調べる中で、6 ヶ所の国際事務局の中で、イギリスを管轄するところはいってないなと思っていましたら、昨日、その疑問が解決できました。昨夜、今日お越しの羽島ロータリーさんとの会食の際、劔田パストガバナーから、イギリスのロータリークラブは RIBI (Rotary Great Britain & Ireland) がグレートブリテン、いわゆるイギリスとアイルランドのロータリークラブを担当しており、歴史的経緯から、国際ロータリー世界本部や国際事務局の管轄ではなく、会費を始めとして独自の運営を行っているとお話があり、改めて理解したところです。その理由等、詳細は次回お話できればと思います。

さて、日本事務局 (Rotary International Japan Office) は、RI 世界本部と地区及びクラブ間の連絡業務を行うと同時に、日本のロータリアンに日本語で質問に答えるという役割を担っています。

1964 年 3 月ロータリー東京事務所が開設され、1981 年 3 月に RI 日本支部と改称し、1995 年 7 月に日本サービス・センターと改称、さらに 2001 年 7 月 1 日に国際ロータリー日本事務局と改称、2013 年、5 月、事務所を東京都港区三田に移転し、現在に至っています。常勤の職員 13 名で、事務局長は小林宏明氏です。日本事務局はわが国のほか、グアム・サイパン・マリアナ諸島を担当しており、業務は次の 4 つに分かれています。

1. クラブ・地区支援室・・・RI と地区とクラブとの連絡業務、新クラブ申請の受理。
2. 財団室・・・日本の財団業務全般
3. 経理室・・・人頭分担金・ロータリー財団寄付などについて領収書の発行。
4. 資料室・・・出版物の受注、発送。

以上 4 業務となります。

職員の勤務時間：月～金の午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分ですが、テレワークとなっている関係で現在は 10 時から 16 時までとなっているようです。

以上がロータリー国際事務局の概要です。

さて、本日は、年次総会でございます。次年度の役員理事につきまして、全会一致でご承認を賜りますようお願いいたします。また早いもので、今年度も 6 ヶ月目に入りました。中間報告を会計からいただき、併せてクラブアッセンブリーとして半期の事業報告について、それぞれ報告をいただきますので、各委員の皆さま、よろしくお願いいたします。

●幹事報告 幹事 下田 徳彦

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

12 月 23 日 (木)

18:30～忘年例会 角正

12 月 30 日休会

定款により



○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

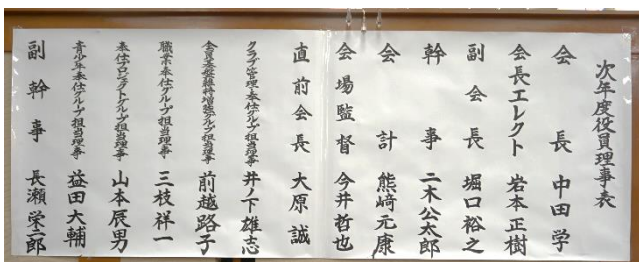
12 月 24 日 (金) →25 日 (土) 18:00～

クリスマス例会 花水木

12 月 31 日 (金) 休会 定款により

●年次総会

次年度役員理事は満場一致で承認されました。



●会計報告

中間会計報告されました。



●羽島ロータリークラブ会長 あいさつ 堀 雅利 様

皆様こんにちは！

羽島ロータリークラブ会長を務めさせていただいております堀と幹事の荒木です。本日は年次総会とお忙しい中、お邪魔をしまして恐縮に思っております。せ



っつかくご指名いただきましたので簡単にご挨拶をさせていただきますと思います。高山には実に 5 年ぶりになりまして、その際には偶然にも今日と同じような雨の中、坂之上さんと一緒にゴルフを回らせていただいた事を記憶しております。5 年ぶりに来させていただき、このようにロータリーを通じて再会させていただいた事に縁を感じます。羽島市はここから車で南へ約 2 時間離れた長良川と木曾川に挟まれた地でございます。羽島ロータリークラブは今から 53 年前に日本酒製造千代菊を経営していらっしゃいました板倉又吉様を特別代表とし、またスポンサークラブを岐阜ロータリーとして発足致しました。クラブも一時期は約 70 名という所帯にまでなりましたが、数年前には 28 名まで減ってしまいました。そこで、これではまずいということで、不良会員でありながらも日頃地元を飲み歩いて知り合いが多い私に、突発性変化が起きるかもしれない、一か八か会長をやらせてみてはと白羽の矢が立てられたのではないかと思います。先輩たちの思惑通りか、いざ会長を務めると人間必死になるものでして、例会にも参加するようになり、5 名の新会員に入ってもらい 33 名とクラブ発足当時の人数まで戻ってまいりました。私なりの勧誘方法はいたってシンプルです。奉仕だのなんだの言いません。「こんな自分が何年もやっているのだから、日頃気が合うあなたならきっと心に感じるものがあるはずだよ。」です。日頃の私をよく知ってくれている人であればあるほど、「そうか、あの堀が面白いというならちょっと覗いてみようかな」と感じてくれます。そうってくれた人には、ふた月に一度開催している夜間例会に参加してもらい、ロータリーの空気にあったら勉強だと思って入会してもらおうという方法です。夜間例

会の導入で入会はしてきてくれるようになってきましたが問題もあります。以前、刃田パストガバナーがガバナーをしていらっしゃる時に、会員増強も大切だがクラブ会員基盤を強化しなさいと言葉を使われた事を覚えています。せっかく会員が増えても羽島は構成の4割以上を30代40代が占めており、経験不足の会員が多く非常に脆弱な基盤です。クラブの基盤が固まるよう強化されるものでなくてはならない。その為には経験です。そして経験を得るには、入って学びの精神で例会に参加したくなるような、そして、もっとも出席する者もっとも報いられる、を実感できるような例会作りが大切だと思います。まだまだ数名が入会したいと希望してくれています。せっかく入ってくれる新しい会員には一日でも早くロータリーの良さを知ってもらえるような環境づくりに努めていくことを大切にしながら例会運営をしていきたいと思えます。

●クラブアッセンブリー

<会場監督>

会場監督 SAA です。コロナの影響で何度か例会は中止になりましたが、基本方針通り例会が支障なく円滑に開催できております。今後ともご協力のほどよろしくお願ひします。また、本年度予定していた会場備品の入れ替えについても、本日納品いたしましたことを報告します。



小出 貴博

<クラブ管理・奉仕委員会 担当理事> 堀口 裕之

クラブ管理・奉仕委員会の上半期活動報告をさせていただきます。はじめに高山中央未来委員会ですが、11月15日に「職業奉仕」についての卓話を国際ロータリー第2630地区職業奉仕委員会委員長原尾勝様に「職業奉仕とは何か」「奉仕の理想」等についてお話しいただきました。親睦活動委員会ですが、8月30日に計画しておりました「納涼例会」はコロナ感染症対策により取り消しとなりました。12月20日の「忘年例会」につきましては開催に向けて準備を進めているところです。友好クラブ交流委員会については上半期の例会はなく、来年1月31日に担当の例会を予定しております。会報/雑誌委員会は10月4日「ロータリーの友」について印象に残った記事の紹介を各メンバーの



鷺塚さん、前越さん、益田さん、住さんにお話しいただきました。出席/プログラム委員会についてはスケジュールボードの記入、会員の出席確認を行っていただいておりますが上半期の例会はなく、来年3月以降に担当の例会を予定しております。ニコニコ委員会については目標額60万円にむけて会員の慶び事を中心に例会時に披露していただいております。

<職業奉仕委員会 担当理事>大保木正博

職業奉仕委員会は、基本方針を、「ロータリーの理念の根幹である職業奉仕を原点に返り今一度学び、そしてクラブに所属し活動する意義を会員皆で共有する。」として、久しく行っていなかった講師による卓話例会を行う計画です。



①1回目担当例会（令和4年1月24日）

11月15日の高山中央未来委員会の担当例会で職業奉仕に関する講師例会をしていただきましたので、少し視点を変えて当クラブの4名程度の会員の方による職業奉仕に関するスピーチをお願いします。多様な職業で活躍する当クラブメンバーは職業奉仕に対する考えや自分の職場での実践をお聞きすることもまた会員それぞれが職業奉仕の意義を考えるよい機会になると思います。演題は「私の職業奉仕も若しくは私の考える職業奉仕」を予定しています。尚、当初、講師例会としていた事業計画からは変更となりますが、この変更については先の理事会でご承認をいただいております。

②2回目担当例会（令和4年4月4日）

職業奉仕に造詣の深い講師に卓話をお願いする予定。（地区役員等を想定。未定）
予算は20,000円を計上していますが、現在のところ執行はありません。

<会員基盤維持増強委員会 担当理事>

熊崎 元康

会員増強委員会は、9月27日に地元JC・YEGの現役会長をお迎えし「ロータリークラブとの共存の可能性」をテーマに卓話を頂く予定でしたが休会となり実施できませんでした。



また、公共イメージ/IT委員会は、次回12月3日の例会でZOOMを使用したオンライン例会に向けての基礎知識の共有を目的に8月2日に開催いたしました。次回例会が円滑に進行できると思います。以上上半期の報告になります。

＜奉仕プロジェクト委員会 担当理事＞
田中 雅昭

奉仕プロジェクト委員としては基本方針である、3 委員会（社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、ロータリー財団委員会）と連携し地域社会の発展に寄与する、と言う方針により活動を進めて参りました。



1. 《奉仕プロジェクト委員会》

としては 3 委員会の合同事業として、地区補助金を活用した「レーザー彫刻機にてコロナ対策呼び掛け看板作成」を 7 月 15 日高山工業高校インテリア科にて生徒さんと共に作成し、高山工業高校様へレーザー加工機を寄贈すると共に、コロナ対策呼び掛け看板を市内小中学校（31 校）へ贈呈しました。8 月 23 日の例会にて高山市教育委員会様、岐阜県立高山工業高校様M出席のもと贈呈式を行いました。予算は 360,000 円以内で収まりました。

2. 《社会奉仕委員会》

としては委員長は田中でございます。基本方針「ウィズコロナでの社会奉仕とは、を共に考える。」として 10 月 11 日の例会にて地区社会奉仕委員の清水さんに卓話を頂きました。同時に浦田ガバナー様の DVD を合わせて視聴しました。また社会奉仕委員長として、飛騨慈光会後援会運営委員会に 7 月 21 日、11 月 10 日の両日出席致しました。11 月 10 日は現在新築中の清和寮の視察も行い大変立派な施設が完成に向けて進められていました。予算は 35,000 円内で収まっております。

3. 《国際奉仕委員会》

としては岩垣津委員長のもと、基本方針に「国際奉仕の理解を深め、国際間の親善と平和を推進する。」として、令和 4 年 2 月、3 月、5 月に活動を進めて参ります。

4. 《ロータリー財団委員会》

としては伊藤委員長のもと基本方針「ロータリー財団の理念や活動を理解して頂き考え方を共有する。又、地区補助申請を行い、高山工業高校と共同で新型コロナウイルス対策呼び掛け看板を作成する。」として進めて参りました。新型コロナウイルス対策呼び掛け看板は 8 月 23 日に実施いたしました。11 月 8 日の担当例会では、年次当初に視聴した地区ロータリー財団委員会の DVD を皆さんに視聴して頂き理解を深めることができました。令和 4 年 3 月にはポリオ根絶募金活動を予定しています。又、ロータリー財団年次寄付、一人 150 ドル以上、ポリオ・プラス寄付金一人 30 ドルを目標としていますので、ご協力をお願い致します。

＜青少年奉仕委員会 担当理事＞

高橋 厚生

令和 3 年 10 月 18 日に高山市立日枝中学校 2 年 152 名を対象に出前講座を行いました。講座終了後、受講された方々にお礼状が届きました。一部ご紹介いたします。



＜生徒さんからのお礼状＞

- ・お仕事の内容を具体的に聞くことができました。
- ・自分も将来何になるかに関わらずいろんなことに興味を持ち、どんどん視野を広げていきたいと思います。
- ・一番心に残っていることは、「最後までがんばればよいことが待っている」という事です。大事なことを教えて下さりありがとうございました。
- ・人や地域のために一生懸命に働くことは、とてもステキな事だと思っし、そのような人になる事を目指して頑張ろうと思います。
- ・自分を変えるためには「本を読む」という事を大切にして自分の間口を広げて将来についてちゃんと考えようと思っし。

などなど、多くの生徒さんから感想とお礼を頂きました。全体的には

- ・どのような気持ちで仕事に向き合っているのかを聞いた事。
- ・何かを始めよう、考え方を改めよう（視野を広くもとう等、前向きな事）と思っし。
- ・出前講座が自身の将来について考える良い機会となった事。

そんな感想が多かったと思っし。

生徒さんからの感想を読ませていただき、出前講座の目的や私たちの想いが生徒さんに伝わっているなあと感じるとともに、子供たちに良い影響を与えられる大人として出前講座をより真剣に取り組まなければと感じました。

<ニコニコBOX>

羽島ロータリークラブより参りました。本日は勉強させて頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ致します。

羽島ロータリークラブ 堀 雅利 様
荒木 義男 様

羽島ロータリークラブ堀雅利会長ならびに荒木義男幹事のご来訪を心より歓迎致します。

理事役員一同

堀様のご来訪を歓迎いたします。久しぶりにお会いしましたが、相変わらず若々しい堀さんで、見習いたいと思えます。坂之上 健一

結婚記念日のお祝いと妻への誕生日のお花を頂きありがとうございます。岡崎 壮男

先週は突然の欠席ですみませんでした。ニコニコ委員長平林さん、IT 委員長前越さん、ご迷惑をお掛けしました。昨日の寒い中、メンバーが足りない今年 3 度目のゴルフ「歯科医師会コンペ」に参加し優勝しました。梅村先生にドラコンで越されたことは謎ではありますが…

高木 純

今月 3 日に我が家 3 男の 3 人目の孫が無事誕生しました。何だか 3 づくめですが、元気に育ってくれる様願ひを込めて。西 美紀

早くも 12 月。早いものです。毎日忙しいのかアッという間に 1 日が過ぎるようになります。この頃耳の調子をよくなる点滴を 3 日しました。ストレスの様です。70 歳ですからと諦めるしかないかも。毎日元気を祈ってニコニコです。

平林 英一

<12 月のお祝ひ>

<会員誕生日>
該当者なし

<夫人誕生日>

熊崎 元康	陽子	12 月 1 日
中田 専太郎	和子	12 月 9 日
渡辺 修治	珠恵	12 月 14 日
下田 徳彦	尚子	12 月 16 日
住 裕治	かおり	12 月 16 日
津田 久嗣	恵美子	12 月 19 日
大保木 正博	寿美代	12 月 23 日

<結婚記念日>

高殿 尚 H15 年 12 月 6 日

